

各 位

会 社 名 太平化学製品株式会社

 代表者名 代表取締役社長 門田 豊
 (コード番号・4223)

 問合せ先 経営管理部長 坂田 昌繁
 電 話 048 - 222 - 1122

業績予想の修正(連結及び個別)に関するお知らせ

平成26年5月15日付で公表いたしました平成27年3月期第2四半期累計期間(平成26年4月1日～平成26年9月30日)の連結及び個別の業績予想の修正について下記のとおりお知らせいたします。

記

・業績予想の修正について

(1) 連結業績予想数値の修正

平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,700	0	0	0	0.00
今回修正予想 (B)	2,649	19	39	22	1.87
増 減 額(B)－(A)	△ 50	19	39	22	
増 減 率 (%)	△ 1.9	—	—	—	
(ご参考)前期 第2四半期実績 (平成26年3月期 第2四半期)	2,431	△ 127	△ 82	△ 61	△ 4.99

(2) 個別業績予想数値の修正

平成27年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,695	0	0	0.00
今回修正予想 (B)	2,645	36	21	1.74
増 減 額(B)－(A)	△ 49	36	21	
増 減 率 (%)	△ 1.8	—	—	
(ご参考)前期 第2四半期実績 (平成26年3月期 第2四半期)	2,426	△ 75	△ 57	△ 4.66

(3) 修正の理由

1. 連結業績について

平成 27 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想につきましては、消費税率引き上げ前の駆け込み需要の反動等の影響により、売上高は予想を下回ったものの、コスト削減効果に加え、高付加価値製品の販売が好調だったことにより営業利益、経常利益、四半期純利益は当初の予想を上回る見通しです。以上の理由から第 2 四半期累計期間の業績予想を修正いたします。

なお、平成 27 年 3 月期通期の業績予想につきましては、雇用・所得環境の改善が続き、駆け込み需要の反動が減衰することなどから今後の需要は回復するものとみているものの、不透明な要因があるため、現時点では変更ありません。

2. 個別業績について

個別業績の修正理由は、連結業績予想と同様であります。

以上